



「コロナウィルスで苦しんでいる方のために出来ること」

最近、札幌でクラスターが発生したり、東京を中心に感染者数が増加していたりと、なかなか出口の見えない日々が続いております。コロナウィルス感染拡大の影響は、経済面だけでなく、貧困の世代間連鎖の助長など長期間に及び可能性があります。

これは、海外の話だと楽観できる話ではなく、日本でも同じようなことが起こりかねません。世界的な危機を乗り越えるためには国任せにするには限界があります。私たち国民一人ひとりができることを考えて、行動することが求められるのではないのでしょうか？

当社も、経済的な理由から修学困難な学生さんを支援するために、今年もささやかな額ではございますが「公立千歳科学技術大学」様に奨学金を寄贈させていただきました。

未来を担う学生さんのために少しでもお役に立てただければ幸いです。

弊社 代表取締役社長 神野幹士より
川瀬学長に奨学金を寄贈させていただきました。



< 営業部 : 国府田 >

「メール送受信トラブルに対して OCN」

最近OCNのメールに関するお問い合わせが多く、今回は、その中の『送受信ができない…』というトラブルに対しての解決方法を記載したいと思います。

原因はOCNのメールの設定の仕様が変わったためです。

古い仕様と新しい仕様がどのように異なるかというと、大きな違いはメールの暗号化です。メールを暗号化しないで送ると、途中で通信を傍受されてしまった場合、そのまま読まれてしまいます。なりすましやアカウントの乗っ取りなどによって犯罪に巻き込まれることも増えてきており、暗号化しないでメールを送ることは情報セキュリティの観点からも大きなリスクとなっています。そこで、OCNは国内最大規模のプロバイダーでなので、一斉に周知し設定を変えてもらおうとしても、経費もかかり混乱も大きくなると予想されるので順次古い仕様を廃止して、メールが送れない状況を作り出し、サポートに連絡してもらおうという判断だったと考えられます。それでは具体的にどのようにすればいいかというと、下記の内容になります。

- ①アカウント名をメールアドレスに変更
- ②メール送信時の認証にチェック
- ③受信サーバー名を、 pop.ocn.ne.jp
送信サーバー名を、smtp.ocn.ne.jp に変更
- ④受信送信両方とも暗号化するにチェックを入れる
- ⑤ポート番号を受信 995 送信 465 に変更する。
- ⑥送信の暗号化形式を SSL にする。



※各種メールソフト

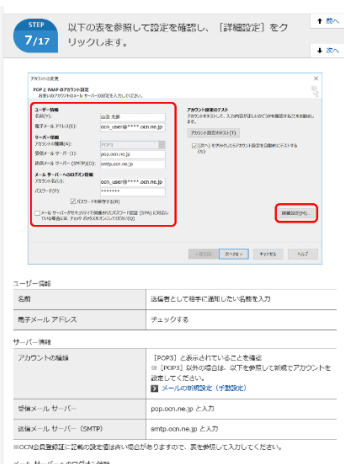
<https://support.ntt.com/ocn/support/pid2990023190>

詳細は上記のOCNのページをご参照ください。

また imap 形式でメールを送受信している場合はこちらと異なるので、同じくOCNのページをご覧ください。

今後とも何卒よろしくお願い致します。

< 営業部 : 佐藤 >



「IT 導入補助金」

皆様は IT 導入補助金というものをご存じでしょうか？

中小企業・自営業が対象で、業務の効率化・生産性向上のための IT 関連商品の導入を補助する制度です。

補助対象は、給与・会計・販売管理等の基幹システム、定型業務の自動化の為に RPA、問い合わせ対応等の双方向コミュニケーションが可能なホームページ作成等が対象となります。さらに今年は、特別枠として、新型コロナウイルス感染症対策の為にテレワーク環境の整備・非対面型ビジネスモデルへの転換等に取り組む為のハードウェア・ソフトウェアへの投資も補助の対象となります。

ソフトウェア（業務プロセス・業務環境）		
①顧客対応・販売支援	②決済・債権債務・資金回収管理	③調達・供給・在庫・物流
④業務固有プロセス	⑤会計・財務・資産・経営	⑥総務・人事・給与・労務・教育訓練・テレワーク基盤
ソフトウェア（オプション）		
自動化・分析ツール	汎用ツール（テレワーク環境整備）	機能拡張
	データ連携ツール	セキュリティ
役務（付帯サービス）		
導入コンサルティング	導入設定・マニュアル作成・導入研修	保守サポート

申請条件

A類型

（補助金申請額 30万円以上 150万円未満の場合）

上図ソフトウェア（業務プロセス・業務環境）青枠から1つ以上の業務プロセスをもったITツールの選択

B類型

（補助金申請額 150万円以上 450万円以下の場合）

上図ソフトウェア（業務プロセス・業務環境）青枠から4つ以上の業務プロセスをもったITツールの選択

C類型

（補助金申請額 30万円以上 450万円未満の場合）

上図ソフトウェア（業務プロセス・業務環境）青枠から1つ以上の業務プロセスをもったITツールの選択

加えて、下記3つのいずれかの目的のITツールの選択

- ① サプライチェーンの毀損への対応
- ② 非対面型ビジネスモデルへの転換
- ③ テレワーク環境の整備

助成額は、特別枠である新型コロナウイルス感染症対策の事業に掛かった費用の最大 3/4・最大 450 万円。その他、業務効率化・生産性向上の為に事業に掛かった費用の最大 1/2・最大 450 万円の補助金が出来ます。

以前検討した IT ツールがあったけど費用の問題で見送った…。この業務をどうにか効率化出来ないのか…。導入を検討したい IT ツールがある…。等々ございましたら、是非この際に、補助金を利用した導入を検討してはみてはいかがでしょうか。カミノがサポート・ご提案をさせていただきます。

応募締め切りは 8/31 なのでまだまだ間に合います。詳しく聞きたい、検討してみたい等、ございましたら、お気軽に担当営業へお声掛けください。

< 営業部 : 神野(豊) >

「コロナに負けず頑張りましょう！」



8月31日に満65歳になり俗に言う前期高齢者になります。50歳の時にカミノに就職させていただき、思い起こせば「嬉しかった事・楽しかった事・悔しく辛かった事」いろいろありましたがあっという間の15年間でした。50歳で転職する時は家庭内では高校生・中学生・小学生の男の子3人を抱え、家のローンが10年間分残り、子供たちの大学卒業までの教育費をどうしようと悩み、仕事上では文具問屋で働いていたので、エンドユーザー様の所へ直接訪問して注文を頂けるのかと悩みましたが、社内の皆さんに助けて頂いて仕事にも慣れ、営業活動を続ける事ができました。カミノの社内モットーは「千歳・恵庭・北広島3市で地域一番店」の自覚をもって営業活動をし、お客様に最適な商品を提案していくことです。これからはカミノの社員としてお客様から「何か困ったことがあったらまずカミノに相談してみよう。」と思われる営業活動を目指して頑張っていきます。

幾多の感染症の流行などを経験はしましたが、今回の「コロナ」はなかなか収まらない状況で、私も前期高齢者の仲間入りをしましたので、ますます健康が気になります。皆さんも健康に気をつけて共に頑張りましょう。



< 業務部 : 田中 >

8月13日(木)・14日(金)は
全社休業日とさせていただきます。

今一度在庫を確認いただき、ご購入用商品などは、お早めにご依頼ください。

発行元 : (株) カミノ
TEL : 0123-23-4255 / FAX : 0123-24-1381
E-mail : kamino@kamino.co.jp
ホームページ : <http://kamino.co.jp/>
(カミノトピックスのバックナンバーもご覧いただけます)